

解析学概論 解答例

2011.06.20

問題 自然数 a, b ($a \geq b$) に対して, a を b で割ったときの商を q , 余りを r , つまり,

$$a = qb + r, \quad 0 \leq r < b, \quad q \in \mathbb{N}, \quad r \in \mathbb{Z}$$

とする. このとき,

$$\gcd(a, b) = \gcd(b, r)$$

が成り立つことを示せ. ここで, $\gcd(x, y)$ は x と y の最大公約数であり, $\gcd(x, 0) = x$ とする.

(解) $s = \gcd(a, b)$, $t = \gcd(b, r)$ とおく.

$s \leq t$ について: $s = \gcd(a, b)$ より, $a = a's, b = b's$ となる整数 a', b' が取れる.

$$r = a - qb = (a' - qb')s$$

より, s は b と r の公約数である. t は b と r の公約数のうちで最大のものであるから, $s \leq t$ である.

$t \leq s$ について: $t = \gcd(b, r)$ より, $b = b't, r = r't$ となる整数 b', r' が取れる.

$$a = qb + r = (qb' + r')t$$

より, t は a と b の公約数である. s は a と b の公約数のうちで最大のものであるから, $t \leq s$ である.

以上のことから, $s = t$, つまり, $\gcd(a, b) = \gcd(b, r)$ である. ■